

かけ算のきまり⑤ 教科書 17 ページ

組 番 名前()

めあて

どんなまとまりで考えるとよいでしょう。

問題(1)

1こ20円のあめを3こ買います。
代金は何円になるでしょう。

(考え方)

20円の3個分なので、式は

×

かけられる数が20 → 20を10のまとまりで考えると...

10が() × ()こ

なので $20 \times 3 =$ ()

20は

10

10

問題(2)

200×3 の計算のしかたを考えましょう。

100のまとまりが

() × ()こ

なので $200 \times 3 =$ ()

まとめ

何十×何や何百×何の計算は、

すると求めることができる。

(たしかめもんだい)

① 20×4

② 70×5

③ 300×2

④ 400×3

学しゅうかんそう